

1、事業の概要

事業名	元気いっぱいサポーター養成講座						事業番号	25	
事業の概要	健康づくりのきっかけや取組を周囲に広げる担い手で、市と協働して健康づくり対策を推進していく市民ボランティア。								
第2次健康ふちゅう21	基本目標	自らの健康は自らがつくり守るまち府中							
	基本方針	健康意識を高める	健康的な生活習慣を身に付ける		健康管理を実践する	ソーシャルキャピタルを醸成する			
	取組	生活習慣病	こころの健康	元気体重	健やかに育つ	健診受診	精密検査	地域のつながり	連携協働
		健康情報	事業の活用	食生活	運動習慣	定期的受診	心の不調	触れ合うまち	
危機の備え		飲酒量	睡眠	タバコ	かかりつけ				
			悪化防止	機能の維持					
主管部課名	福祉保健部健康推進課成人保健係								
根拠法令	健康増進法						区分	新規	継続
背景	平成17年第1次健康ふちゅう21(府中市保健計画)策定時、府中市の元気を応援してくれる人として、元気いっぱいサポーターの登録を開始。平成28年にはウォーキングマップの見直し、からだ★スキャン大測定会平成27年度より、第2次計画がスタートし、サポーターが市と協働して、健康づくりをすすめる中で、計画の重点取組である「地域のつながり強化する」担い手としての活動を期待している。								
課題	市と協働して健康づくりの活動を開始したばかりなので、単発の活動が多く市が主導で事業展開しているものが主になっている。今後、リーダーを発掘、育成して元気いっぱいサポーターの自主的な活動が望まれる。								
前年度(平成29年度)事業計画	「元気いっぱいサポーター養成講座」を年1回実施。2日間を5日間にし、レベルアップする。								
今年度(平成30年度)事業計画	①サポーターの取組に関するアンケート実施(サポーター登録者対象) ②H30元気いっぱいサポーター養成講座:年1回。5日間連続講座。内容にゲートキーパー研修を追加し、こころの健康づくりに関することを充実 ③サポーターリーダーの活動支援:H28.29養成講座卒業者(ノルディックでつながる会)月1回定例+④の運営 ④ノルディックウォークイベントの開催:年3回 ⑤読み聞かせボランティア養成講座:年1回。12回連続講座。②のレベルアップ講座としてを実施。今後のSOSの出し方教育(自殺対策事業)でのボランティア活動につなげる。								

地域のつながりが希薄になり、健康づくりは個人の取組に任せられてる現状がありますが、始められない、続けられないなど、限界があります。
第2次健康ふちゅう21では市民相互のつながりや支え合いにより、地域ぐるみで健康づくりや安全・安心を広げていくことを目指しています。
まちぐるみ、地域ぐるみの健康づくりや安心・安全の意識が個人の健康や安全・安心につながります

2、主な事業の目的

あ	健康づくりのきっかけづくりになる	○
い	事業の参加者同士が知り合える	○
う	市民相互のつながりにより、取組が周囲に広がる	○
え	地域ぐるみ、まちぐるみで取り組む	◎

主となっているものに◎、該当するものに○

[事業の評価区分](平成27年度~31年度の評価時に使用)

A	重点化・拡大して継続	
B	現状のまま継続	1 大幅な見直しは必要ない
		2 見直しには法令等の改正が必須
		3 見直しの必要性はあるが時期尚早
		4 現状では見直しが不可能
C	見直しして継続	1 見直し・縮小
		2 他事業との整理・統合
D	休止・廃止等	1 休止
		2 廃止
		3 完了

3、事業の評価

平成26年度		平成27年度	
現状値	平成31年度の目標値(評価の指標)	現在値	評価
元気いっぱいサポーター登録数(当該年度末) 個人:683人 団体:31	・元気いっぱいサポーターの登録数を増やす。 ・団体サポーターと連携した活動の展開。 ・サポーターリーダーを育成し、市と協働して健康づくりの仕組みをつくる。	元気いっぱいサポーター登録数(当該年度末) 個人:1,007人 団体:31	・市民登録者601名にアンケートを実施。回答数325名(回答率54.1%)健康度、満足度、リーダーへの関心等を聴取。 ・健康応援ウォーキングマップの更新をサポーターと行った。ルートの確認と変更、新たなコースを作成し、安全で歩きやすいマップになった。 ・9月のからだ★スキャン大測定会では、大多数の人が来所し混乱を極め苦情が多かったため、2月はサポーターと一緒に改善点を考えスムーズな実施ができた。
事業費 0 (千円)		事業費 0 (千円)	評価区分 A
平成28年度		平成29年度	
現在値	評価	現在値	評価
元気いっぱいサポーター登録数 個人:1,236人(当該年度末) 団体:26	・登録者1,051人にアンケートを実施。回答数396人(回答率37.7%) ・からだ★スキャン大測定会をサポーターと協働し実施した。 ・H27年度に更新した健康応援ウォーキングマップを使用し、サポーターと協働してなるディックウォーク大会を実施。(61名参加) ・養成講座2日間実施。(18	元気いっぱいサポーター登録数 個人:1,413人(当該年度末) 団体:26	①登録者1,271人にアンケートを実施。回答数404人(回答率31.2%) ②養成講座:5日間。参加者16名 ③H28.29養成講座卒業生支援 ・ノルディックウォーク(1回) ・こころのフォローアップ講座(1回) ・からだ★スキャン大測定会:サポーターと協働実施(2日間。1日目111人+2日目86人=197人)
事業費 11.7 (千円)	評価区分 A	事業費 542.3 (千円)	評価区分 A
平成30年度		平成31年度	
現在値	評価	現在値	評価
元気いっぱいサポーター登録数 個人:人(当該年度末) 団体:26	・サポーターアンケート:登録者1,380人に郵送。回答数454人(回答率32.4%) ・サポーター養成講座(5日間):参加者実人数37人・延人数176人(参加率91.2%) ・ノルディックウォークイベントサポーターリーダー: H28.29養成講座卒業生の活動支援		
事業費 (千円)	評価区分	事業費 (千円)	評価区分

4、今後の取組

平成30年12月現在での平成31年度に向けた課題・計画	<ul style="list-style-type: none"> ・サポーターリーダー(つながる会)の自主化に向けた支援 ・H30サポーター養成講座卒業生の活動の支援 ・読み聞かせ養成講座後の活動支援(技術面のアップのために活躍できる場を広げる) ・市と市民と一緒に取り組める内容や市民同士が自主的に取り組める内容等、自主化や協働のスタイルを検討していく。 ・31.4月の市民アンケートで第2次計画の評価、第3次計画策定に向けた準備を行う。
	【H30課題(H29回答分)】養成講座を通じて、サポーター同士がつながりを強化し、継続した活動ができるような仕組みをつくる。
地域ぐるみでの取組にするためには、どのようにしたら良いか	自身の健康づくりだけではなく、周囲に取組みを広げられる仕組みを検討する(健康づくりの視点だけではなく、市民の状況により、介護予防部門や福祉部門とも連携していく。
	【H30課題(H29回答分)】サポーター一人一人が、地域のつながりを強化することで健康度がアップすることを理解し、サポーター活動を広めること。

【所管課】福祉保健部健康推進課成人保健係

【担当者名】島村 真由美

【内線】63324

